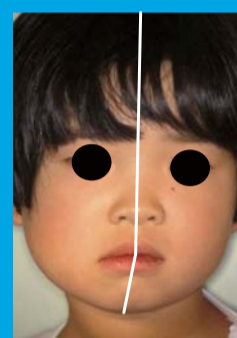


# 顔のゆがみについて



顔のゆがみやあごの曲がりは顎変形症と呼ばれ、子どもの時のかみ合わせが原因することがあります

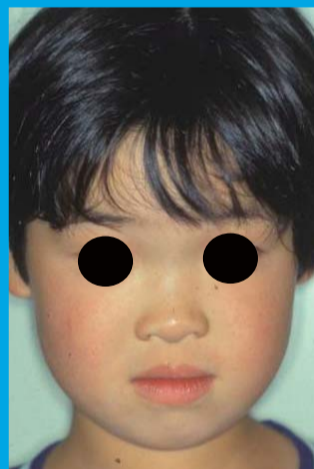


5歳時

通常は口を閉じると上下の歯全体が均等に接触しますが、一部の歯だけが先に接触すると

接触した歯に誘導されて下あごの位置は矢印の方向へズれてしまいます

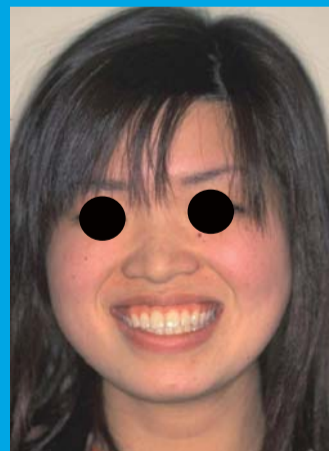
その結果、顔のゆがみが起こります



7歳時

原因となる歯を削って下あごを誘導しないように調整します

あごのラインが左右対称になっているのがわかります



18歳時

早期に対応することで顔のゆがみや骨格的な異常の発生を防ぐことができました

大人になっても左右対称を保っています

小児歯科科担当医にお尋ねください。